Business Productivity Dashboard

概要

Business Productivity Dashboardは、マネージャーがソフトウェアの使用状況や従業員のビジネス生産性を可視化できる場所の1つです。 シンプルで視覚的なユーザーインターフェースを使用して、ビジネスの現在のニーズを簡単に把握することができます。 これは、従業員が高い生産性レベルを維持していることや、関連するすべてのITリソースにアクセスできていることを確認したいと考えている経営陣、マネージャー、ビジネスオーナーに最適なツールです。

ユースケース

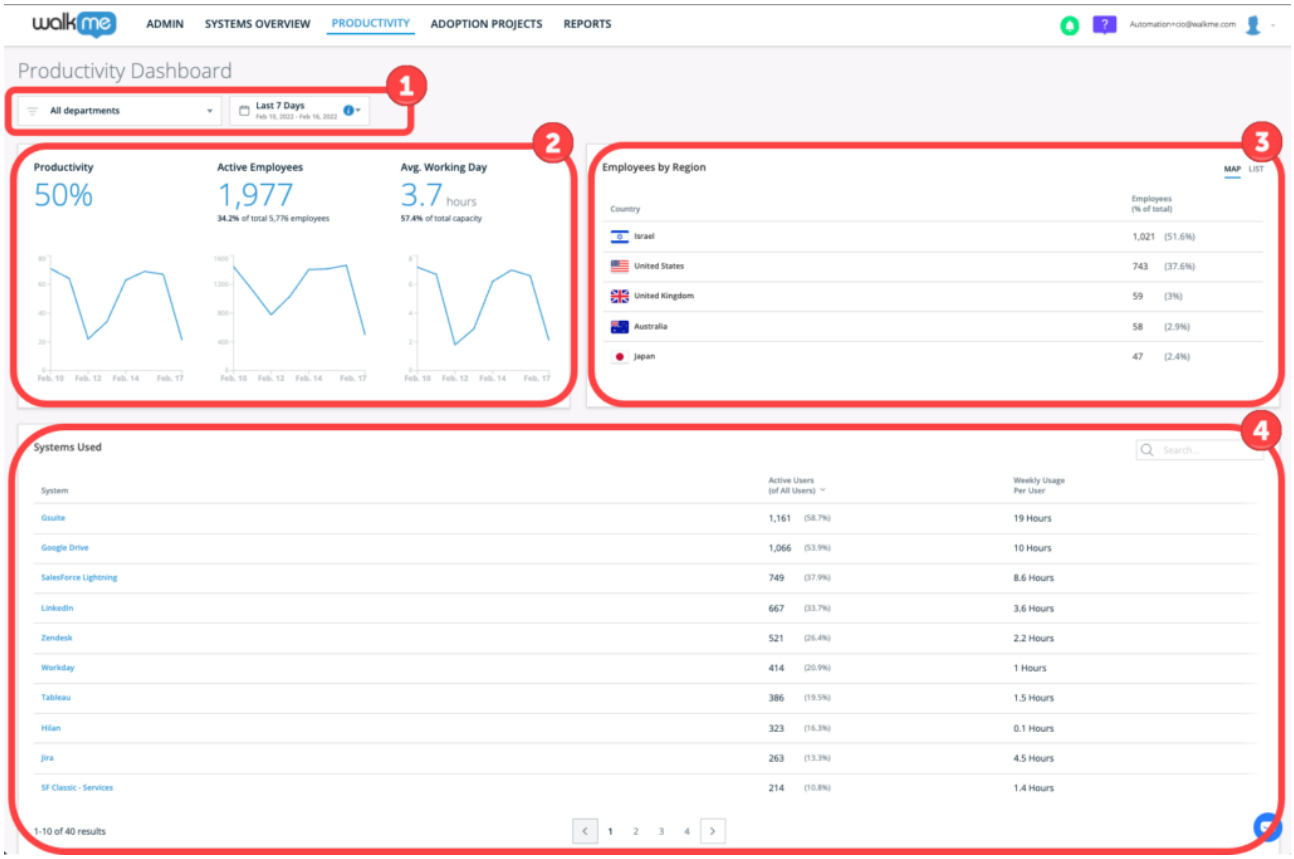
- 従業員のビジネス生産性を監視する
- 組織全体のソフトウェアの使用状況を把握する
- 未使用のソフトウェアライセンス、システムの重複、またはプラットフォームの不十分な活用を明らかにしIT関連の支出を管理する

この機能について

Business Productivity Dashboardには、5つの主要なパネルが含まれています。

1. フィルターと日付選択
2. 一般的な生産性のメトリクス
3. 地域別の従業員数
4. 使用されているシステム
5. 従業員

Productivity Dashboardの詳細



1. **フィルターと日付選択**
    1. **フィルター：フィルターのドロップダウンには、顧客のIDPインテグレーションで取得される「部門」がすべて含まれています。**
        - **ユーザーは、[Show Only[表示する部門）]をクリックして、すべての部門、複数の部門、単一の部門を選択することができます。**
        - **ユーザーは部門フィルター「なし」のみを単一選択することができ、これでIDPの部門属性に値を持たないUIDをすべてカウントすることができます。**
        - 「部門」のデータがリアルタイムで更新されます。
        - **このページのすべてのレポートに表示されるデータは、選択したフィルターに関連しています。**
    2. 日付選択：同様に、**このページのすべてのレポートに表示されるデータは選択した日付の範囲に関連しています。**
2. **一般的な生産性のメトリクス**
    1. **生産性[**
        - *生産性 = 0.5 ×（平均稼働時間 ÷ 稼働時間）+ 0.5 ×（**アクティブな**従業員**の**比率 ÷ 完全雇用生産能力）*
        - 稼働時間**は8.5時間に設定されています。 これは、アカウントマネージャーにリクエストすることで**再度設定**することができます。**
        - 完全雇用生産能力**は0.9に設定されています。 これは、アカウントマネージャーにリクエストすることで**再度設定**することができます。**
    2. **アクティブな従業員：**
        - 大**きいフォントの値は、アクティブな**従業員（監視対象システム**で**<u>**のみ**</u>**、セッション**

が少なくとも1つはある従業員）の数です。
    - 小さいフォントの値（Total X Employees合計X名の従業員）」）は、監視対象の従業員の総数です。つまり、エクステンションがインストールされたブラウザー（監視対象**または**非監視対象のシステムの**いずれか**）でセッションが少なくとも1つはある従業員の数です。 これは、潜在的なユニーク従業員の100%です。 ユーザーは、エクステンションで1日に1回送信されるパルスイベントでカウントされます。
    - 小さなフォントの割合X% ofは、アクティブな従業員と総従業員の比率です。 *アクティブな従業員の比率 = アクティブな従業員 ÷ 全従業員*
3. **平均 稼働時間：**
    - 選択した期間中のすべてのブラウザーセッションの時間の平均値の合計を、期間中の日数で割って算出されます。
    - *平均 稼働時間 =（セッション時間の合計 ÷ ユーザーの数）÷（選択した期間中の日数）*
3. **地域別の従業員数**
    1. テーブル：従業員数の多い上位5か国の内訳と、全従業員のうちエクステンションをインストールしている人の割合を示しています。
    2. 地図：上位5か国のアクティブな従業員の地理的配布を示しています。
        - 国にカーソルを合わせると、全従業員に対する、その国のアクティブな従業員の数が%で表示されます。
4. **使用されているシステム**
    1. 以下によって追跡されたすべてのシステムの使用状況を示しています。
        - 定義された期間にシステムを使用したアクティブユーザー（全ユーザーに対する%）
        - ユーザーあたりの週間使用状況 – 定義された期間にシステムを使用したアクティブユーザーあたりの週の平均使用時間
        - アクティブユーザー = アクティブな従業員
    2. 検索バーで特定のプラットフォームを検索します。
    3. 列のタイトルをクリックして、5つの列のいずれかでテーブルを並べ替えます。

    注:

    ここに表示されるアクティブユーザーの数は、Systems Overview Dashboardで表示されるものとは異なる場合があります。 これはSystems OverviewではEUIDに依存しており、Productivity DashboardではCSのEUIDに基づいてユーザーをカウントするなど、ユーザーをカウントするロジックが異なるためです。

前提条件

この機能を有効にするには、アカウントに以下の前提条件が必要です。

- アカウントは2つ以上のシステムから構成されている
- エクステンションが、2つ以上のシステムで本番環境に使用されている
- アカウントは、ユーザーの識別にIDPインテグレーションを使用する必要があります。

機能の有効化

アカウントでこの機能を有効にしたい場合は、WalkMe担当者に連絡のうえ、詳細をご確認ください。

IDP Integration（IDPインテグレーション）

- 部門フィルターは「部門」属性を使用します。この属性は、IDPを使用して直接統合することも、リクエストに応じて手動でマッピングすることもできます。
- **重要：**このダッシュボードは、IDPインテグレーションの「department」小文字の「d」属性に依存しています。 顧客のIDPインテグレーションの属性の名前が異なる場合は、必要に応じて手動で属性をマッピングする必要があります。
- IDPインテグレーションの詳細については、こちらをご覧ください。